UPSIDER、「第21回【東京】総務・人事・経理Wee k[春]」に出展 - 経理DXを加速するためのミニセミナ ーを開催

法人カードを活用した小口現金の削減、不正利用対策についてもご紹介

「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」(以下、UPSIDER)をはじめとする金融サービスを提供する株式会社UPSIDER(代表取締役:宮城徹・水野智規、本社:東京都港区、以下 当社)は、RX Japan株式会社が5月8日~10日に開催するDX・業務効率化のためのバックオフィス向け展示会「第21回【東京】総務・人事・経理Week[春]」に出展いたしますので、お知らせします。

当社のブースでは、経理DX、小口現金の削減のための法人カード活用法や、法人カードの不正利用対策に関するミニセミナーを開催予定です。

・イベントサイト: https://www.office-expo.jp/tokyo/ja-jp.html



イベントの出展内容について

UPSIDERは、会計処理の早期化を助けるSaaS機能を有しており、スタートアップから上場企業まで、幅広いユーザーに向けてワークフローや支払い管理機能を提供しています。

2023年10月1日に開始したインボイス制度にも対応し、従業員がアップロードした領収書をAIが自動で解析し事業者登録状況を判定する機能を有しています。この機能により、カードを利用する従業員と確認する経理担当者の双方が、ともに追加の業務負担なく便利に使え、安全に領収書などの証憑を管理することができます。また、2024年3月には、SAML認証・シングルサインオンに対応し、利用者の業務の利便性向上と企業の管理者のセキュリティ強化、アカウント管理の工数削減に貢献します。

2023年9月にリリースしたAIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」は、SlackやMi crosoft Teamsなどのチャットツールと連携し、ほぼ全てのカード関連業務をAIと人が自動化します。安全と便利さの両立を追及し同月、UPSIDERの不正利用率は0.0005%に到達し、クレジットカード不正使用率の100分の1以下の水準になりました。

今回出展するブースでは、実際の管理画面やカードを使ってUPSIDERの各種機能や特徴についても触れながら、**経理DX、小口現金の削減のための法人カード活用法や、法人カードの不正利用対策に関するミニセミナーを開催します。**また、企業の財務課題をUPSIDERがどのように解決できるのかなど個別にご紹介いたします。

UPSIDERブースにお越しいただいた皆様に、森永製菓株式会社 提供「inゼリー プロテイン5g」をプレゼント

本イベントにて、UPSIDERブースにお越しいただいた皆様には、「inゼリー プロテイン 5g」をプレゼントいたします。ぜひ当社ブースへお立ち寄りください。

※プレゼントは数に限りがございます。なくなり次第終了とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。



イベント概要

- イベント名:第21回 【東京】総務・人事・経理Week[春]
- イベントサイト: https://www.office-expo.jp/tokyo/ja-jp.html
- 主催:RX Japan株式会社
- 開催日時: 2024年5月8日(水)~5月10日(金)
- 開催場所:東京ビックサイト
- 出展ブース:会計・財務EXPO(東4-6ホール) ブース番号 35-1
- 無料の事前登録(e-招待券)はこちら: https://www.office-expo.jp/tokyo/ja-jp/register.h
 tml?code=1013688703573250-DES

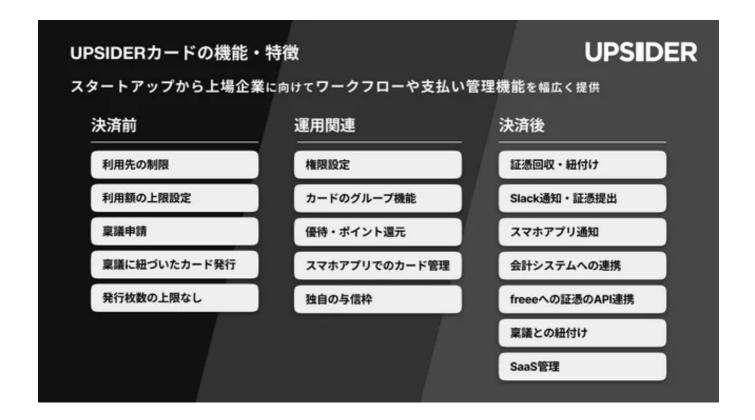
※当社の出展ブースに関するお問い合わせは当社までお寄せください。ただし、イベント に関するお問い合わせは、主催者に直接お尋ねください。

法人カード「UPSIDER」について

UPSIDERは、利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大10億円以上の利用限度額(前払い・後払い)や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を助けるSaaS機能が好評で、アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は99%以上(2024年2月末時点)、累計決済額は2,500億円以上(2023年12月末時点)、累計与信枠は1兆円を突破しています(2024年3月末時点)。

サービスページ

さらに、上場企業のお客様が急増しています。決済だけではなく、決済前の利用先制限・ 上限設定・稟議申請など決済前の手続きから、決済後の利用履歴の即時管理画面反映、証 憑回収・紐付け、稟議への紐付け、Slack連携による通知・証憑提出といった、一気通貫 した幅広い機能が好評で、法人カードを安全に運用することが可能になっています。ガバ ナンスやアカウンタビリティーが重要な上場企業のお客様にとって、全社的な支出管理の 厳格化、経費精算業務の簡略化、会計処理の早期化に繋げられます。



当社が提供するサービスについて



当社は、「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」を提供しており、両サービスの利用社数は35,000社を超えています(2023年12月末時点)。

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、株式会社クレディセゾンと共同で運営しており、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

支払い.com

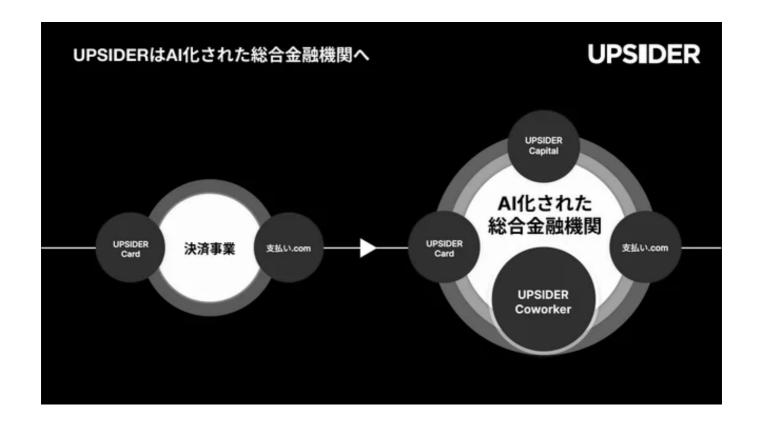
また、2023年9月には新たにAIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」 をリリースしました。SlackやMicrosoft Teamsなどのチャットツールと連携し、ほぼ全てのカード関連業務をAIと人が自動化します。

UPSIDER Coworker

さらに、グロースステージ以降のベンチャー企業に対する融資を進めていくための子会社「株式会社UPSIDER Capital」を2023年5月に設立。2023年11月には、株式会社みずほフィナンシャルグループとの合弁事業として、UPSIDER Capitalを運営会社とするスタートアップ向けデットファンド「UPSIDER BLUE DREAM Fund」の運営を発表しました。総額100億円となった第一弾ファンドでは、グロースステージのスタートアップ向けに、これまでにないデット調達環境を提供します。

詳細を見る

当社は、『成長企業を支援する法人カード「UPSIDER」を提供する会社』から、『世界で戦える日本企業を生み出し、日本の競争力を再び上げることを支援する、AI化された総合金融機関』へと進化してまいります。



UPSIDER

株式会社UPSIDER

・社名:株式会社 UPSIDER

· WEB:

法人カード「UPSIDER」:<u>https://up-sider.com/</u>

請求書カード払いサービス「支払い.com」:https://shi-harai.com/

AIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」:<u>https://ai-coworker.up-sider.com/</u>

「UPSIDER BLUE DREAM Fund」: https://www.upsidercap.com/

お役立ちコンテンツ:https://up-sider.com/media/

・設立:2018年5月

• 代表者: 宮城 徹、水野 智規

・資本金:8,794百万円(資本準備金等含む)

• 本社所在地:東京都港区六本木 7-15-7

・加入協会・認定: 一般社団法人日本資金決済業協会、セキュリティ認定 PCI DSS v3.2.

1、JIIMA認証「電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証」「電子取引ソフト法的要件認

証」

本件に関するお問い合わせ先

ご導入のご相談や、取材申し込み、提携のご連絡は、 pr@up-sider.com までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。

株式会社UPSIDERのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/76272